

兵庫県医師会ドクターバンクだより

医療再編による医師の転職とドクターバンク

厚労省では医療費の抑制を目指して高齢化社会における地域単位での病院再編成の本格化とともに急性期病床の削減が現実のものとなりつつある。このような状況下では、高度急性期・急性期病院への勤務指向を持つ医師の需要は、減少せざるを得なくなり今後は医師の流動化が始まると考えられる。

新臨床研修制度がスタートした数年間は、医師の大学離れが囁かれ、勤務医も「大学人事を離れて“自分の意志による病院選び”も可能になるのではないか」と淡い希望を持ったこともあった。しかし、現実には各地域の中核的病院での主要ポストの大学依存度は依然高く、最近では各地の病院の統廃合を契機に、大学主導の人事が常態化しつつある。地域医療のために切磋琢磨して高度医療技術を習得し、実力を身につけて頑張っても大学人事で主要ポストが決まるのであれば、新規開業に“向かわざるを得ない”という従前のパターンは変わっていない。若い医師達は敏感にこのような流れを察知しており、当バンクによるアンケート結果を見ても、就職に関しては70%の研修医が「大学医局に相談する」と答えている。大学医局依存度が高くなっても人事のタイミング上、希望、あるいは、満足できる医療機関への就職は決して容易でない。そこで、当バンクの存在を意識していただければ、満足できるポストが得られる可能性は高いと考えられる。

ドクターバンク・コーディネーター Y. I.

兵庫県医師会ドクターバンク実績（累計）

求人施設数	求人数	求職者数	マッチング件数	成立件数
581	1,187	187	626	67

(注) 平成28年4月30日現在のデータを掲載。

<連絡先> TEL: 078-231-4114 (代表)
 担当者: 石澤・辰巳・西田
 FAX: 078-265-2822 (専用)
 e-mail: info@hyogo-doctorbank.com (専用)